

総務交流委員会

- 担当専務理事名：日向 智則
- 委員長名：杉浦 大介
- 副委員長名：永田 磨梨奈、脇本 遼
- 委員名：大西 広朗、黒木 伸太郎、長野 トーマスマコト、宮沢 輝、メタ バラッツ、山北 敦
- 作成者名：杉浦 大介

1. 委員会活動方針

鎌倉青年会議所は、明るい豊かな社会の実現を目指して活動しています。当会議所が限られた会員数の中で、今まで以上に力を発揮していくためには、メンバー全員が主役となり活躍することが必要だと考えます。総務交流委員会は全ての事業に関わる組織の屋台骨として、すべての委員会の事業に積極的に関わり、メンバー一人ひとりの個の力を同じ目的のもとに結集し運動を盛り上げていきます。

当委員会が年間を通じて担当する総会の開催は、最高議決機関として定款と公益法人の基準に則り運営し、会員全員で同じ目的に向かって活動するための意思統一をします。理事会の設営は、活発な議論により例会の意義と魅力が高まるものとして、意識を高くもって行います。交流会の開催は、多くの人によって私たちの活動が支えられていることを再確認し、日頃の感謝と、本年度の方向性を関係諸団体、OB 諸兄にお伝えするとともに、当委員会メンバーが中心となり積極的に交流し、相互理解と信頼関係を深めます。さらに情報発信を積極的に行うことにより、青年会議所の魅力と当会議所の活動並びに日本青年会議所、関東地区協議会、神奈川ブロック協議会が行う事業の意義を伝え、一人でも多くの参加者を増やし運動を盛り上げ、同時に様々な場所に出向している会員をサポートします。

当委員会の取り組みにより、メンバー全員が同じ方向を向き運動に対する意識を高くもって活動することは会議所全体の運動をより一層力強く推し進める原動力となります。さらに運動を盛り上げ、メンバー一人ひとりが主役として主体的に活躍することは組織の魅力を高めます。そしてその魅力を外部に向けて発信するとともに、メンバーに向けて有益な情報を発信し共有することは、当会議所がこれからも地域に必要とされる運動を発信し続けるための一助となることを確信します。

2. 委員会事業計画

(I) 会議の開催及び青年会議所運営全般

- (a) 内容：総会並びに理事会の開催、青年会議所の運営
- (b) 時期：2016年 1月～12月
- (c) 対象：会員を対象に40名程度並びに入会希望者、OB
- (d) 結果の公表：ホームページ並びに総会資料に掲載

(II) 交流会の開催

- (a) 内 容：新年式典・賀詞交歓会、メモリアルデー、次年度理事長を囲む会、
卒業生を送る会の開催
- (b) 時 期：2016年1月、3月、7月、12月
- (c) 対 象：会員を対象に40名程度並びに入会希望者、OB、関係諸団体
- (d) 結果の公表：ホームページ並びに総会資料に掲載

(III) 広報・渉外に関する事業

- (a) 内 容：ホームページ、フェイスブックの管理・運営、会員並びに外部への情報発信
公益社団法人日本青年会議所、関東地区協議会並びに神奈川ブロック協議会
の事業への参加、出向者支援、関係諸団体の事業への参加
- (b) 時 期：2016年 1月～12月
- (c) 対 象：会員を対象に40名程度並びに入会希望者、OB、関係諸団体、市民
- (d) 結果の公表：ホームページ並びに総会資料に掲載

3. 共通実施事項

- (a) 会員拡大の実施
- (b) 渉外事業への参画、参加